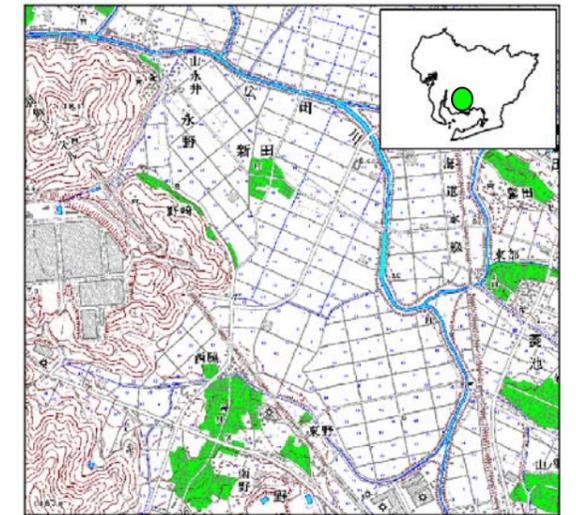


平成 20 年 8 月 29 日 愛知豪雨における TerraSAR-X による浸水域の推定結果（幸田町菱池地区）

パスコでは 8 月 30 日午前 6 時に合成開口レーダ(SAR)衛星「TerraSAR-X」により被災地の緊急撮影を行いました。

平滑な水面はマイクロ波の反射強度が弱いという特性を用いて、今回の豪雨による浸水域の推定を試みました。

幸田町の破堤による浸水域が明瞭に抽出できています。周辺にも反射強度の弱い部分が抽出(水色)されており、浸水が疑われます。これらの分布は旧河道等の低地と一致しているように推察されます。



① 破堤箇所付近



② 道路浸水箇所



③ 水田地の浸水状況

2008 年 8 月 30 日午前 10 時パスコ撮影
幸田町菱池付近から広田川氾濫箇所を臨む。
水田が完全に冠水している。